

Application for Participation

Associated Schools Project (ASP) for Promoting International Education

「わたしたちの町 向山」
～大好き向山，みんなの向山，守ろう向山～

Outline of the way the Project(s) will be implemented in the institution (please use extra sheets if necessary)

Description of the Project (プロジェクトの概説)

本校では、校区内にある「向山梅林園」や「大池公園」などの公園との関わりを通して、地域に愛着をもつ子、地域を大切にする子の育成を旨とした教育活動を実践してきた。

2年生は、生活科「レッツゴー！向山たんけんたい」の学習で、グループごとに校区の公園に出かけ、見つけたことや気づいたことを探検カードにまとめ、友達に伝える活動を行った。また、梅林園の梅を採集し、梅ジュースを作る活動を通して、自然の恵みに感謝する気持ちを育んだ。

3年生は、総合的な学習「自然のプレゼント～梅林園の梅の実～」の単元で、梅林園の梅から梅干しを作り、試食をする活動を通して、地域の自然への感謝の気持ちを高めた。そして、年度末には、2年生とともに、梅林園の清掃活動を行った。

4年生は、総合的な学習の時間に大池公園の調査活動を行い、大池の歴史や棲んでいる生き物、大池公園を利用する人々などについて調べ、大池公園を守っていこうとする意識を高めた。

これらのことを「持続可能な開発のための教育」(E S D)の推進に結びつけていくために、これまでの教育課程を見直し、生活科や総合的な学習の時間を中心として、校区への情報発信活動も加味した実践を進めることにした。この実践を継続的に行うことにより、将来にわたって地域のよさに気づき、愛着をもって地域を大切にしていこうとする心を育んでいけると考えている。

Objectives of the Project (プロジェクトの目的)

本校では、E S Dへの取り組みの入り口を環境保全の立場からとしたい。向山校区には校区の人々が大切にし、守っている公園がいくつもある。児童は、その公園で遊ぶことを出発点として、自分たちの住む向山校区を愛し、人とのつながりを学習してきた。また、J R C委員会の児童が全校児童に呼びかけ、空き缶のプルトップやペットボトルのキャップを集めることで、リサイクルへの意識も高めている。公園での体験活動、校区530運動、ハートフルフラワー運動などを通して、地域の方とともに向山校区の環境を守っていこうとする児童を育てていきたい。

2007年には創立50周年を迎え、親も子も向山小学校で過ごしたという家庭も多い。向山校区に住んでいることに誇りを持ち、地域全体で環境保全に努めていきたいと考えている。そのために本校では、以下の三つの活動で次のような目標を掲げる。

- (1) 公園を題材とした生活科，総合的な学習の単元の構想
 - ・校区にある公園を生活科や総合的な学習の教材として，友達と関わり合いながら地域の公園のよさを実感し，地域に愛着をもつ子どもを育てる。
- (2) 地域の環境保全に関する行事への参加
 - ・地域の公園をきれいにする活動を通して，環境美化への意識を高める。
- (3) 世話になっている地域の方へ，花を贈る活動
 - ・校区の方とのつながりを意識し，感謝の気持ちを育む。

Execution (プロジェクトの実施)

(e.g. through a specially designed course, through an existing course(s) or as an extracurricular activity)

本校では，環境保全の立場からE S Dへの取り組みを進めていく。その学習を深めていくことで，児童の自主自律の精神，判断力，責任感などを育み，「ひと」「もの」「こと」との関わりの中で，持続可能な社会を作る担い手を育てることができると考える。

- (1) 公園を題材とした生活科，総合的な学習の単元の構想
 - ① 2年生活科「レッツゴー！向山たんけんたい」
 - ・グループごとに校区の公園に出かけ，見つけたことや気づいたことをまとめ，友達や保護者，地域に伝える活動
 - ② 2年生活科「向山梅林園の梅」
 - ・梅林園の梅を採集し，梅ジュースを作る活動を通して，自然の恵みに感謝する気持ちを育む。
 - ・梅ジュースを1年生と味わい，異学年交流を図る。
 - ③ 3年総合的な学習「自然のプレゼント～梅林園の梅の実～」
 - ・梅林園の梅から梅干しを作り，試食をする活動を通して，地域の自然への感謝の気持ちを高める。
 - ・年度末に2年生と保護者とともに，梅林園の清掃活動を行う。
 - ④ 4年総合的な学習「大池の環境について調べよう」
 - ・大池公園の調査活動を行い，大池の歴史や棲んでいる生き物，大池公園を利用する人々などについて調べ，大池公園を守っていこうとする意識を高める。
 - ・調べたことを新聞にまとめ，学校公開日に掲示をして保護者や地域に発信する。
- (2) 地域の環境保全に関する行事への参加
 - 向山校区530運動
 - ・年2回，向山緑地公園，交通公園などで，保護者や地域の方と一緒に，公園に落ちている空き缶やビニールごみを拾う活動
 - ・地域の行事に参加することで，地域の一員という意識をもたせ，地域を知ったり地域をきれいにする意識を高めたりする。
- (3) 世話になっている地域の方へ，花を贈る活動
 - ハートフルフラワー運動
 - ・園芸委員会が中心になって，全校で花を育てる。
 - ・登下校を見守ってくださる「子ども110番の家」や「子ども見まもり隊」の方，読み聞かせや図書館整備をしてくださる「図書ボランティア」の方など，日頃世話になっている地域の方たちに，全校で育てた花に手紙を添えて贈る。

○活動を進めるためのESDアクティビティプログラム

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
生活科	レッツゴー！向山たんけんたい ←————→						レッツゴー！向山たんけんたい ←————→				
			向山梅林園の梅 ←————→								
総合	自然のプレゼント～梅林園の梅の実 ←————→										
	大池の環境について調べよう ←————→										
特活									梅林園の清掃 ←————→		
							ハートフルフラワー運動 ←————→				
地域	校区530運動 ←————→					校区530運動 ←————→					

(1) 公園を題材とした生活科、総合的な学習の単元の構想



○「レッツゴー！向山たんけんたい」
(公園で見つけたことを記録する)



○「向山梅林園の梅」
(友達と一緒に梅の採集をする)



○「自然のプレゼント～梅林園の梅の実～」
(採集した梅で梅干し作り)



○「大池の環境について調べよう」
(調べたことをまとめ、発表する)

(2) 地域の環境保全に関する行事への参加



○「向山校区530運動」
(地域の方と一緒に公園のゴミ拾い)

(3) 世話になっている地域の方へ花を贈る活動



○「ハートフルフラワー運動」
(「子ども110番の家」の方に、全校で育てた鉢花をプレゼント)

Type of materials to be used (使用する教材)

- ・「いきいきせいかつ(下)」啓林館
- ・栄養教諭による手作り資料「梅ジュースの作り方」「梅干しの作り方」
- ・「向山30年のあゆみ～創立30周年記念誌～」豊橋市立向山小学校
- ・「向山小50年のあゆみ」豊橋市立向山小学校
- ・「はじめての花づくり」池田書店

Is there any type of evaluation to examine the effects of the project on students' comprehension and attitudes? (プロジェクトに対する生徒の理解と姿勢の評価方法)

指導教師は、活動の場面だけでなく、ふだんの生活の中でも児童の態度・姿勢を観察し、プロジェクトの後には児童の振り返りカードへの記述によって評価する。

それとともに、以下のような評価方法をとる。

- ①児童のさまざまな活動への成果を、事後のまとめや感想などから把握する。
- ②学習や活動のまとめとしての授業参観や作品展示などから、児童の関心・意欲・態度等を観察し、評価する。

上記の評価とともに、学校評議員を通じた地域からの評価や、保護者・児童・教員向けの学校評価アンケート調査等からESDアクティビティプログラムの見直しを図り、地域を愛し、地域と共に生きる向山っ子を育成するための活動内容を改善していく。

On behalf of my institution, I apply for participation in the UNESCO Associated Schools Project and give the assurance that this institution will make an active contribution to the Project, as outlined above, for a minimum period of two years. At the end of every year, I shall submit a report of the Project to the ASP National Co-ordinator of my country.

(本学校を代表して、ユネスコASPの参加申請をし、少なくとも2年間は上記概要にそってASPに貢献する活動を行うことを確約します。また、毎年ASPコーディネーター(※日本の場合は日本ユネスコ国内委員会)に活動のレポートを提出します。)

/Feb/2014

Date (日付)

Principal's name (校長名 (※直筆))

Position, (役職) Principal

Institution's name (学校名)

Mukaiyama Elementary School